

# 高病原性鳥インフルエンザの防疫対策強化について

中丹家畜衛生情報（No. 28-36）

平成29年1月発行

高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）は引き続き国内外で猛威を振るっており、京都府内の家きんにおける発生リスクは極めて高い状態です。

平成16年以降、国内での高病原性鳥インフルエンザ発生件数は1月13件、2月17件と1、2月に集中しており、発生リスクは一層高く、警戒が必要です。

また、この季節は風雪によって防鳥ネットが破損することがあります。防鳥ネットの点検と鶏舎入口の消毒を徹底してください。

死亡羽数が多いなどの異常を確認したら、ただちに当所まで通報をお願いします！



## 【国内 家きん農場】1月4日現在

- 青森県青森市 12/ 1 患畜確定 12/27 移動制限区域解除
- 新潟県関川村 12/ 1 患畜確定 12/27 移動制限区域解除
- 新潟県上越市 12/ 2 患畜確定 12/28 移動制限区域解除
- 青森県青森市 12/ 5 患畜確定 12/27 移動制限区域解除
- 北海道清水町 12/20 患畜確定 1/10 搬出制限区域解除予定
- 宮崎県川南町 12/21 患畜確定 1/ 5 搬出制限区域解除予定
- 熊本県南関町 12/28 患畜確定 1/12 搬出制限区域解除予定

## 【国内 野鳥等確定】1月4日現在

- 16道府県（北海道、京都府、鹿児島県等）153件

## 【韓国 家きん農場】12月27日現在

- 計278件（あひる122、鶏151、うずら等4、混合1）  
（殺処分：567農場 2,676万羽）

**消石灰の散布など消毒の徹底で最大の侵入防止を！**